

第1回バイオレンス・ハラスメント専門研修会

「なぜ、今バイオレンス・ハラスメントなのか？」
ーバイオレンス・ハラスメント臨床の最前線ー

- 開催日時 : 2022年7月3日（日）10:00～16:00
- 企画委員会 : 第4期後期 バイオレンス・ハラスメント専門委員会
- 開催方法 : オンライン開催（Zoomウェビナー）
※当初予定していたミーティングからウェビナーに変更いたしました。

主催

一般社団法人 日本臨床心理士会
バイオレンス・ハラスメント専門委員会

◆企画主旨◆

今期、日本臨床心理士会には「バイオレンス・ハラスメント専門委員会」が新設された。本研修はバイオレンス・ハラスメント専門委員会の第1回の企画研修会である。

近年、日本社会において、「暴力」「ハラスメント」の問題がクローズアップされている。社会の変化により、人権尊重の意識が日本社会に広く涵養され、ドメスティックバイオレンス、虐待、いじめ、ストーカー、さまざまなハラスメントなどの問題が定義され、そこには権力勾配を背景とした加害―被害関係があることが明確になってきた。そして、これまで潜在していた、家庭、企業などの組織内での暴力やハラスメントが社会問題として浮上し、家族や組織に与える深刻な影響が明らかとなり、その問題解決が課題となっている。

社会の動向をみると、児童虐待防止法・障害者虐待防止法・DV防止法が制定されたことに加え、最近では改正労働施策総合推進法等が施行され、パワーハラスメント対策が事業主の義務となるとともに、セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化された。また、犯罪・非行といった問題においても被害者支援のみではなく、加害者の再発防止への対応の重要性が一層注目されている。このように本領域は今後ますます拡大することが予想される。すでに遅きに失した感があるが、臨床心理士としてこれらの問題に貢献していくことは喫緊の課題である。

こうした種々の問題の解決にあたり、当事者及び組織に適切に介入する臨床力が求められている。また見逃すことができないのは、臨床心理士がバイオレンスやハラスメントの当事者となっている事例も報告されているという事実である。バイオレンスやハラスメントの背景にある「権力」の問題について、私たち自身の認識や意識を改めて問い直し、臨床においてもレベルアップすることが求められている。

本研修では、バイオレンス・ハラスメントの最前線の現場で活躍している委員による講義とディスカッションによって、その理論や実践について共有する機会としたい。

◆ 開催内容

午前の部 (10:00～12:30)

10:00～12:30	テーマ	バイオレンスについて考える
	講師	副委員長 信田さよ子（原宿カウンセリングセンター）・委員 古賀絵子（原宿カウンセリングセンター）・佐藤紀代子（三菱電機株式会社長崎製作所）・高橋哲（お茶の水女子大学）
	内容	いまあらためてバイオレンスについて考える・臨床家は、被害者支援の一環として加害者にどう対応するのか・加害者臨床－DV加害男性非暴力プログラムの取り組み・司法・矯正領域における暴力のリスクアセスメント

12:30～13:30

<< お 昼 休 み >>

午後の部 (13:30～16:00)

13:30～15:10	テーマ	ハラスメントについて考える
	講師	委員 山内浩美（広島大学ハラスメント相談室）・葛文綺（愛知学院大学） 協力委員 岡田裕子（神楽坂ストレスクリニック）
	内容	臨床心理における人権と権力・ハラスメント臨床の実際・法律・制度の観点から

15:10～16:00

総合討論・質疑応答

司会

委員長 岩倉拓（あざみ野心理オフィス）

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomを経験されている方を対象にしています。初めてZoomを利用される方も基本的な使用方法を理解した上でご参加下さい。
参考情報 ⇒ Zoomウェビナー参加方法 : <https://bit.ly/3h45tCK>
なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、研修中に表示される合言葉を最後のアンケートにお答えください。
合言葉に関するお問い合わせは一切受け付けていませんのでご了承ください。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。
https://zoom.us/download#client_4meeting
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。
なお、研修会・講座番号と受付番号は、下記のとおりZoomの事前登録手続きの際に必要なとなりますので、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
 - ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
 - ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
 - ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
 - ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
 - ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。
- ※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。
事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。
- ・ no-reply@zoom.us
 - ・ kouza@jscp.jp